

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年 7月 28日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏名 (代表者名)	〒 060-0005
	札幌市中央区北5条西2丁目5番地
	札幌駅総合開発株式会社
	代表取締役社長 平川 敏彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動 第23条第3項 自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
事業の規模	従業員数	230	人	原油換算した	15715.0	kl
	使用床面積	346708	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	4	事業所	自動車使用台数		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	37000	メタン	N ₂ O	HFC
非エネルギー起源CO ₂		PFC		SF ₆	NF ₃	
報告書の担当部署	担当部署名					
	担当者氏名					
	電話/FAX					
	電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条 (環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
	条例第23条 (自動車使用管理計画)				<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間	2020年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2020年4月1日～ 2023年3月31日

【報告期間】

2022年4月1日～ 2023年3月31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2020年度結果			2021年度結果			2022年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	46900	1	35664	24	○	39100	17	○	37000	21	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
水の使用量の削減	643000	1	398926	38	○	417266	35	○	479640	25	○
	m	%	m	%		m	%		m	%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	パセオ店閉店(営業終了:~9月30日 備品整理等:~11月30日 JR北海道:12月1日~) 照明設備のLED化推進及び空調系統のモーターをトップランナー導入
水の使用量の削減	○	パセオ店閉店(営業終了:~9月30日 備品整理等:~11月30日 JR北海道:12月1日~)